

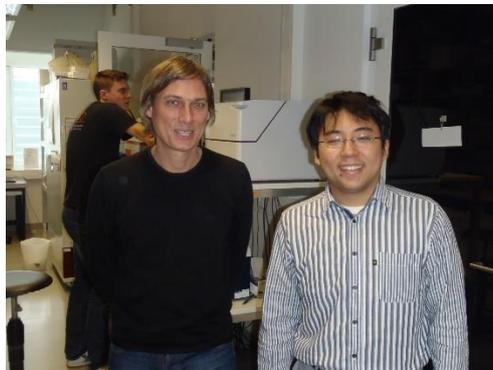
ポルトガルでの国際会議、およびドイツでの研究室訪問

物理学専攻 博士課程2年 小島 敏紘

2017年2月19日～25日にポルトガルのポルトへ行き、国際会議 BIOSIGNALS 2017 に参加し Importance of Sequence Design Methods Considering Hybridization Kinetics for *in vivo* DNA Computers という表題のポスター発表を行った。自分が属する日本人と出会い、交流を深めることができた。この会議は企業関係者も多く参加していて、研究に関する話題だけでなく、将来のキャリアや技術・社会の発展について話し合うことができた。

同 2017年2月26日～3月4日にドイツのミュンヘンへ行き、ミュンヘン工科大学の Simmel 研究室を訪問した（写真）。Simmel 教授は大変人柄が良く、とても親しく接してくれた。また、研究室の学生と自分の研究や DNA ナノテクノロジーに関する議論を行った。大きな実験室をもった研究室であり、実験をする環境が整っていると感じた。

今回の派遣で、研究者という職業について非常に良いイメージを得ることができた。今回の派遣はとても有益なものになったと思う。



Simmel 教授(左)と小島(右)

[ここに入力]